

えべおつ商工会報



2021.11.11
発行・秋号

<https://ebeotsu.jp>

江部乙商工会

〒079-0462 滝川市江部乙町西12丁目1番15号

TEL 0125-75-2529/FAX 0125-75-6332/E-mail ebeotsu@rose.ocn.ne.jp

とっっても え〜べ〜！オツなくらし

困ったなア〜と思ったら……まずあなたのための商工会へ！

えべおつスマイル大作戦発動中！

〜スマイル大作戦season2のミッションが着々と進行しています〜



9月7日、東の夜空に満天の花が咲きました!!

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから、江部乙の夏の一大イベント「KAYAGINIまつり」が2年連続で中止になったことを受け、地域の皆さんに希望と元気と笑顔をお届けしようと、昨年も好評をいただいた花火の打上げやスマイルマルシェ、地域清掃など様々なイベントを実施する「えべおつスマイル大作戦season2」を企画しました。

スマイル大作戦season2の最初のミッションとなる花火の打上げは新型コロナの緊急事態宣言中ということもあり、昨年に引き続いて場所や時間を公表しないサプライズ花火となりましたが、9月7日(火)の午後8時から約5分間、大輪の花を咲かせました。

また、10月31日(日)には地元農産品や焼きたてパンなどを販売する「えべおつスマイルマルシェ」と、マルシェ終了後には「地域清掃」を行ったほか、滝川市・江部乙町合併50周年を記念して、ふるさとへの愛着を高め、江部乙地域の魅力を発信する事業として、地域の皆さんとともに2つのアートプロジェクトに取り組んでいます。



アートプロジェクトってなあに？

■歴史や伝統の保存・活用事業

「思い出シェア・えべおつデジタルアーカイブ事業」と題して、次の世代に語り継ぎたい題材を記録し、保存・活用する事業です。合併当時を知る人へのインタビューや江部乙の文化・芸能・町の様子などを映像にまとめ、商工会ホームページなどで公開します。

■中央バス江部乙中央通バス停美化事業

利用者が楽しい気分でバスを待っていただけるよう、今年度末での閉校が決まっている江部乙中学校の生徒をはじめとする多くの皆様の協力のもと、バス待合所内を絵画制作を行ったほか、ベンチの改修なども行いました。詳しくは次頁をご覧ください。

ご協賛いただき
ありがとうございます。

この度の滝川市・江部乙町合併50周年記念「えべおつスマイル大作戦season2」を実施するにあたり、多くの企業や個人の方から協賛金を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

【協賛件数・金額】
106件 762,000円

商 工会活動から

スマイル大作戦season2バス停アート完成！

スマイル大作戦season2「アートプロジェクト」のひとつとして、江部乙中学校と國學院大學北海道短期大学部の生徒・学生と連携した「中央バス江部乙中央通バス停美化事業」を行いました。この事業は、滝川市・江部乙町合併50年の節目の年に記憶・記録に残るものという趣旨で企画したもので、9月27日(月)に船奥会長が江部乙中学校へ出向いてオリエンテーションを行ったあと、全校生徒39名による下絵デザイン制作が始まり、プロジェクトがスタートしました。

10月13日(水)には中学生がデザインした下絵が完成し、滝川在住の画家・杉吉貢さんの監修の下、10月17日(日)、23日(土)、24日(日)の3日間、中学生がイメージした春・夏・秋の江部乙らしい風景をバス待合所に描きました。

その後、江部乙建友会様のご協力により新しいベンチが設置され、江部乙ライ



オンズクラブの皆様が待合所の周囲に砂利を敷いて完成、10月29日(金)に空知中央バス株式会社の佐々木取締役総務部長にお越しいただき引渡セレモニーを行いました。

絵画制作に参加したのは江部乙中学校の生徒4名と國學院大學北海道大学部の舂井ゼミ、ゆにこみゅーんの学生7名で、中学生からはデザインだけではなく実際に絵画制作も体験できて楽しかったという声が聞かれました。また、大学生も壁に絵を描くのは初めてで、合併50年の節目に貴重な体験をさせていただいたと笑顔で話していました。船奥会長も、予想以上の出来栄なので道の駅を訪れた人の撮影スポットになればと期待を寄せていました。



税務研修会を開催します！

～青色申告決算及びインボイス制度について～

年末調整・決算・確定申告の時期が到来するにあわせ、滝川税務署・山口上席調査官を講師にお迎えして税務研修会を開催します。例年の青色申告決算の注意点のほか令和5年度より本格的にスタートするインボイス制度についての説明を行いますのでぜひご参加ください

日時:12月9日(木) 14:00～

場所:江部乙商工会館 ※参加希望の方は江部乙商工会(75-2529)へお申込みください。

参加無料

新入会員紹介

| 事業所名 | 業種 |
|---------|----------------|
| ガレージ819 | バイク修理 ・中古販売 |
| まめの樹 | パン・菓子 製造、教室 |

会員増強運動実施中！

お取引先やお知り合いの方で入会希望の方、未加入の方をご紹介ください。

みんなでチェック！最低賃金。 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人)及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されています。

時間額 889 円 効力発生日 令和3年10月1日

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 特定の産業(「処理牛乳・乳飲料・乳製品・糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」)で働く方には、北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

【お問い合わせ先】 厚生労働省北海道労働局労働基準部賃金室 011-709-2311(内線3533)
滝川労働基準監督署 0125-24-7361

乙なNEWS

クラシックコンサートが開催されました！

今年7月に開学したえべおつ市民大学、通称乙カレ(乙なカレッジ)事業の一環として、10月16日(土)農村環境改善センター体育館において、弦楽四重奏で聴くクラシックコンサート「ある風景の記憶」が開催されました。

江部乙出身のチェロ奏者・津留崎直紀さんと妹でバイオリン奏者・杉山京さんらが出演、津留崎さんが北辰中学校時代の恩師のエピソードや故郷での思い出を交えながら進行し、10数曲を演奏しました。

プログラムの最後には江部乙中学校吹奏楽部と卒業生20名が校歌を合奏し、会場に詰めかけた満員の観客が大きな拍手を送っていました。



子どもたちがりんご狩りを満喫！



10月19日(日)、毎年恒例の江部乙地区青少年育成会主催のハイキングとりんご狩りが行われました。

当日は晴天に恵まれ、江部乙商工会駐車場に集合した幼児1名を含む子ども14名が、保護者や青少年育成会の役員、そして今回初めて参加した國學院大學北海道短期大学のボランティアグループ「ゆにこみゅーん」の3名とともに旧緑寿園東側のりんごの森までハイキングを楽しみ、社会福祉事業団のりんご名人から江部乙のりんごの歴史や収穫の仕方の指導を受けたあと、たわわに実ったりんごの収穫を楽しみました。

事業主の皆様へのお願い ワクチン接種をしやすい職場環境を！

～従業員の方がワクチン接種をしやすい職場環境づくりにご協力ください～

滝川市においては、約80%を超える市民の方が新型コロナウイルスのワクチン接種を終える状況になったことから、11月6日予約分をもってインターネットとコールセンターによる予約受付を終了しています。今後、ワクチン接種を希望される方は以下のいずれかにより接種を受けることになります。

ワクチン接種によって、感染症の発症や重症化の予防が図られ、感染症の早期終息へとつながることが期待されていますので、各事業主の皆様におかれましては、ワクチン接種を希望する従業員の方の勤務免除など、各企業の実情に即した対応により、ワクチン接種をしやすい環境について、ご配慮をお願いします。

ワクチン接種をご希望の方

■接種意向調査の実施と返信用はがきに基づく接種

1回目、2回目の接種または予約が済んでいない方を対象に、往復はがきによる意向調査が実施されます。接種を希望される方は返信用はがきによりその旨回答すると接種日時・医療機関を調整し、決定後にお知らせがあります。

■接種本部への電話連絡に基づく接種

上記のほか、新たに12歳に到達した方など、接種を希望する方は実施本部(74-4010)に連絡すると接種日時・医療機関を調整し、決定後にお知らせがあります。

※滝川市に配布されているファイザー社製ワクチンは1本で6人分使用するため、一定数を取りまとめた上で接種日時や医療機関が調整されます。

会員インタビュー① Company&keyperson

ふるさとへの熱い思いで仲間づくりを！

仕事以外にもテニスで後進の指導に当たるなど積極的な活動を行う岡田芳明さん。今年4月に商工会青年部長になったばかりの若きリーダーにお話を伺いました。



江部乙商工会理事・青年部長

おかだ よしはる
岡田 芳明

保険サービス株式会社 滝川支店 支店長

PROFILE

昭和60年砂川市生まれ。
令和3年4月より江部乙商工会青年部長、同年5月より青年部長として江部乙商工会理事に就任。
滝川西高等学校男子ソフトテニス部コーチ、バウンドテニスクラブチーム曉代表、竜門ソフトテニスクラブ事務局長。

—まずご自身のお仕事についてお聞かせください。

岡田：転職して8年目になります。地元で父がやっていた保険代理店に興味を持ったのがきっかけでした。フィナンシャルプランナーとして個々に合わせたライフプランを作り、保険も含めた設計をさせていただくトータルな仕事です。お客様に深く一生関わることのできるというのがやりがいにつながっています。

—コロナの影響はありますか？

岡田：お客様によってまちまちですね。自分も先のことを考えながら仕事をしなければと感じています。保険以外の部分でも色々お手伝いできればと思っていますので是非ご相談ください。

—趣味はテニスとお聞きしましたが、

岡田：はい。中学1年生から高校、大学、社会人とずっとやっています。…それしかやっていない(笑)。始めたきっかけが一番強い部活がテニスだったからで、どうせならそれがいいなど。目の病気をしてしまったので外ではできませんが高校のコーチとインドアで行うバウンドテニスをやっています。

—テニスの魅力はなんですか？

岡田：なんといっても相手との駆け引きですね。戦略性もあるし、自らを鍛えるところも如実に出ます。頭と体をバランスよく使わないと勝てないスポーツなので、そこがとても魅力的だと思います。大人になればなるほど楽しいかな。高校のコーチは引き受けて6年くらいになりますが生徒は十人十色。その生徒に響くものを探したり苦労はありますが、勝ったときの喜びを共有するのが

一番嬉しい瞬間です。

—バウンドテニスもされていますが、

岡田：横3m、縦10mのコートで行うインドアスポーツでかなり高齢の方でもできます。僕は競技として上を目指すために団体を立ち上げ、道内では一番になりました。これからは全国でどう戦うかが課題です。滝川市内に常時できる場所がないので、まずは場所を確保し、裾野を広げながら上を目指したいですね。

—青年部長を引き継いでみていかがですか。

岡田：コロナ禍でまだ何もできていませんがタイミングが来たらしっかりやりたいですね。青年部の皆さんとも相談したいと思っていますが、江部乙の地域を活かして収益を生むようなもの、1回だけでなく継続的にできるもののきっかけづくりができるといいなと思います。人も少なくなってお店もなくなる。寂しく感じているので、将来的には少しずつでも起業したり、定住する人が増えればいいですね。次世代を担うものとして、熱い思いを持った人を少しでも増やしていきたいと考えています。

—最後に地元江部乙への思いを。

岡田：親が転勤族だったのですが、江部乙中学校にいた3年間はアットホーム感があり、あたたかい地域だと感じましたし、周りの方のおかげもあって故郷と思えるようになりました。江部乙は自然も人も魅力的なので、もっと前面にアピールすることで同じような思いの人が少しでも増えるといいなと思います。町がなくなってしまうのはよくないですね…。

司法書士による無料相談会

1月12日(水) 13:00～15:00
～隔月(奇数月)第2水曜日(要予約)～

会場 江部乙商工会館
講師 木村幸一(司法書士・行政書士)
内容 登記、少額訴訟、会社設立、相続その他

編集後記



今年4月に着任し、早いもので半年以上が過ぎました。そろそろ初雪の音が聞こえてきそうな今日この頃ですが、まだまだ通勤途中の紅葉に癒されています。さて、11月13日から冬の交通安全運動が始まります。ドライバーも歩行者もお互い気をつけましょう。 事務局長 森 昌之